

## 平成27年度 県立病院ヒヤリ・ハット事例及び医療事故等の公表について ～ 医療安全の向上に向けて～

神奈川県立病院では、医療の透明性を高め、県民の皆様との信頼関係を築くことはもとより、さらなる医療事故の未然防止を図るため、毎年度ヒヤリ・ハット事例及び医療事故並びに医療事故防止策を公表しています。

このたび、平成27年度の状況について取りまとめましたので、公表します。

### 1 ヒヤリ・ハット事例<sup>(1)</sup>件数 (件)

レベル	県立病院 合計	足柄上 病院	こども 医療 センター	精神医療 センター	がん センター	循環器 呼吸器病 センター	汐見台 病院	神奈川 リハビリ テーショ ン病院	七沢リハ ビリテー ション病 院脳血管 センター
0	1,573	221	231	142	350	327	163	79	60
1	7,441	960	1,623	632	1,927	911	510	662	216
2	950	163	173	166	188	179	52	28	1
3a	112	20	35	19	19	10	4	4	1
計	10,076	1,364	2,062	959	2,484	1,427	729	773	278

1 ヒヤリ・ハット事例とは、日常診療の場で、患者に医療又は管理を行う上で、「ヒヤリ」としたり「ハット」とした事例（災害等に起因するものを除く）で、医療事故に至らなかったものをいいます。

### 2 医療事故<sup>(2)</sup>件数 (件)

レベル	県立病院 合計	足柄上 病院	こども 医療 センター	精神医療 センター	がん センター	循環器 呼吸器病 センター	汐見台 病院	神奈川 リハビリ テーショ ン病院	七沢リハ ビリテー ション病 院脳血管 センター
3b	10	1	4	2	0	1	1	1	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	1	4	2	0	1	1	1	0

2 医療事故とは、医療に関わる場所で実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡し、若しくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった、若しくは予期していたものを上回る処置その他の治療を要した事例（災害等に起因するものを除く）をいいます。

### (参考) 前年度比較 (県立病院合計) (件)

	レベル	平成26年度	平成27年度	前年度増減
ヒヤリ・ハット事例	0	1,725	1,573	152
	1	7,618	7,441	177
	2	978	950	28
	3 a	106	112	6
	計	10,427	10,076	351

	レベル	平成26年度	平成27年度	前年度増減
医療事故	3 b	14	10	4
	4	0	0	-
	5	0	0	-
	計	14	10	4

### 3 医療事故防止対策（各病院の特性に応じた取組）

各病院は診療の内容や患者の状況に応じて、きめ細かな医療安全対策を実施しています。平成27年度の代表的な事例は次のとおりです。

#### 各病院における医療安全対策の取組事例

病院名	取組内容
足柄上病院	<p>中心静脈カテーテルの安全性を高めるため、挿入時記録の作成やチェック項目にそった安全確認、技術講習会の整備などガイドラインを改訂した。また、必要材料のフルセット化、保有セクションの見える化を行った。</p> <p>無断離院のマニュアル改訂を行い、患者情報シートを作成し検索手順や各部署の検索範囲を分かりやすく明示した。また、防犯カメラを2台増設した。</p> <p>効果的な蘇生活動を可能にするため、救急カート管理体制の見直しと整備を行った。また、急変時対応シミュレーションを9月～2月まで毎月1回実施した。</p>
こども医療センター	<p>在宅患者の経鼻エアウェイが気管内に脱落した事例を受けて、これまで気管チューブを加工して使用していたが、小児用の専用チューブを導入した。</p> <p>化学療法検討会議と共同して化学療法マニュアルを改訂した。曝露予防対策に取り組んだ。また、医療事故調査制度開始に伴い、要綱の作成や勉強会を開催して職員への周知を図った。</p>
精神医療センター	<p>新たに転倒予防の体操について検討を行い、全職員の協力のもとオリジナルのDVDを作成し、各病棟で毎日実施することとした。</p> <p>新棟移転後の安全確保のため、建物や設備の確認を行い、排煙口は災害時以外開けないようにするなど、鍵の開閉等の運用上のルールを取り決め、周知徹底した。</p> <p>また、排煙口への金網の設置や、院内全ての窓格子にスチールの補強板を設置するなど、施設面の改善を図った。</p>
がんセンター	<p>医療事故調査制度開始に伴い、全職員を対象に「カルテ記載の重要性や情報管理」「医療事故調査制度について知っておくべきこと」について講演会を実施し、制度について理解を深めた。また、関連する院内マニュアルを整備し、現場での対応策のための医療機器の理解や整備、院内の時刻の基軸について統一化を図った。</p>
循環器呼吸器病センター	<p>静脈血栓塞栓症の発症予防のために「肺塞栓症・深部静脈血栓症予防対策マニュアル」を作成し、11月からリスク評価に基づく予防対策の運用を開始した。この結果、予防対策の実施件数は対前年度比1.3倍となり、対策の浸透が図られたことにより入院中の患者で静脈血栓塞栓症は発症しなかった。</p>
汐見台病院	<p>「抗がん剤の血管外漏出時の対応マニュアル」の全面改訂を行い、関連セクションへの指導を行った。また、「抗がん剤暴露防止対策」についてワーキンググループを設置し検討を行った。</p> <p>医療事故調査制度開始に伴い、マニュアルを作成し、M&amp;M（合併症・死亡）カンファレンスを月1回開催することとした。</p> <p>医療安全研修において各部署の患者誤認防止の取組みについて情報を共有した。</p>
神奈川県リハビリテーション病院	<p>転倒転落事故防止を目指して患者及び職員の意識向上のための強化月間を設け、転倒防止ビデオの視聴を取り入れた患者教育に取り組んだ。</p> <p>インスリン皮下注射の際の血糖測定忘れを防止するため、伝票の見直しやマニュアルを作成し、周知徹底を図った。</p> <p>抗血栓薬内服中の患者が休薬しなければならない時に、リスク説明を徹底するよう周知し、同意書を作成した。</p> <p>医療事故調査制度開始に伴い、当院の対応について手順書を作成し職員に周知した。</p>
七沢リハビリテーション病院脳血管センター	<p>5S活動（整理・整頓・清潔・清掃・しつけ）は3年目となった。定期的に院内巡視を行ない、書類や物品の管理不足を防ぎ安全な作業環境を維持することが出来た。他職種との混合で事例検討を6回実施した。また、他施設での事故事例を取り上げた事例共有を2回実施した。</p> <p>院内研修では、ハイリスク薬の管理や夜間せん妄と認知症の違いについての研修、患者相談窓口寄せられた意見を元にした接遇研修など、実践的な研修を行った。</p> <p>感染予防として、感染症発生時の早期把握のための報告ルートの確立、予防に向けた注意喚起などの啓蒙活動を、感染対策チームと各所属のリスクマネージャーが連携して実施した。</p>

#### 4 ヒヤリ・ハット事例及び医療事故の分類レベル指標

		区 分	内 容
ヒヤリ・ハット事例		レベル0	間違ったことが発生したが、患者には <b>実施されなかった</b> 場合
		レベル1	間違ったことを実施したが、患者には <b>変化が生じなかった</b> 場合
		レベル2	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、 <b>観察の強化や検査の必要性が生じた</b> 場合
医療事故	レベル3	a	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった <b>軽微な処置・治療（ 3 ）</b> の必要性が生じた場合
		b	実施された医療又は管理により、患者に予期しなかった若しくは予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、 <b>濃厚な処置・治療（ 4 ）</b> の必要性が生じた場合
		レベル4	実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを上回る高度の <b>後遺症</b> が残る可能性が生じた場合
		レベル5	実施された医療又は管理により、予期せず患者が <b>死亡</b> した場合

3 薬剤投与等の保存的治療

4 バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術等

#### 5 公表基準

		区 分	公表基準
ヒヤリ・ハット事例		レベル0	一 括 公 表 ( 5 )
		レベル1	
		レベル2	
	レベル3	a	
b			
医療事故		レベル4	個 別 公 表 ( 6 )
		レベル5	

5 ヒヤリ・ハット事例及びレベル3 bは、当該年度一年分を一括して翌年度に公表する。

6 個別公表は、事故後速やかに公表することを原則とする。

(問い合わせ先)

汐見台病院、神奈川リハビリテーション病院、七沢リハビリテーション病院  
脳血管センターについては、  
神奈川県保健福祉局保健医療部県立病院課長 水野 政幸  
電話 045 210 5040 ファクシミリ 045 285 9002

足柄上病院、こども医療センター、精神医療センター、がんセンター、循環器呼吸器病センターについては、  
地方独立行政法人神奈川県立病院機構本部事務局長 竹村 昭  
電話 045 651 1228 ファクシミリ 045 651 1235